

第60回 市民と市長の 『青空』タウンミーティング

【テーマ】

吉祥寺のココが好き！

～もっと 魅力あるまちに～

報告書



○期 日 平成 27 年 5 月 17 日

○会 場 コピス吉祥寺ふれあいデッキこもれび

武 蔵 野 市

ま え が き

武蔵野市では、市民が自らのまちを自らの手で創りあげていく市民自治の基本に立ち、市民と行政が一緒にまちづくりを進めていくプロセスを大切にしたいと考えています。

そのひとつの手法として、市民と行政が「同じ目線」「双方向」で、地域の課題や市政全般について率直に意見交換を行う場として、「市民と市長のタウンミーティング」を開催しています。

実施方法は、地域のまちづくりの拠点であるコミュニティセンターを会場として、市とコミュニティ協議会が企画・運営方法を協議し、協働で実施する「地域別タウンミーティング」、テーマを設定して、そのテーマの関連団体にご協力をいただきながら実施する「テーマ別タウンミーティング」、そしてテーマを決めないで実施する「青空タウンミーティング」がございます。

今回は、休日の吉祥寺のまちなかで「第60回市民と市長の青空タウンミーティング」を開催し、吉祥寺の魅力や課題について話し合いましたので、その結果を報告いたします。

今後も、市内の様々な場所で、タウンミーティングを開催していくことにより、さらに多くの意見交換を行ってまいります。

武蔵野市長 **邑上守正**

概 要

1. 日 時 平成27年5月17日（日）
午後1時30分～3時30分
2. 場 所 コピス吉祥寺ふれあいデッキこもれび
3. 主 催 武蔵野市
4. 協 力 むさしの - FM
5. 参加者数 約100人（立見者も含みます）
6. 主催側出席者 市 長 邑上 守正
7. 司 会 むさしの - FM 名城 雪子
8. 当日のプログラム オープニング ミニステージ 「PEPsチアリーダーズ」
「RB-SOUL」



第1部 タウンミーティング
テーマ 吉祥寺のココが好き！
～もっと 魅力あるまちに～

第2部 ミニステージ キャッツアンドシーサイド ヴィレッジ
「Cats & SeaSide Village」



目 次

1. 発言の要旨.....	1
(1) 開会のあいさつ	1
(2) 吉祥寺のココが好き！～もっと 魅力あるまちに～ をテーマにした意見交換（要旨）	2
1. 歩いて楽しいまちづくりについて.....	3
2. 吉祥寺駅南口周辺の開発について.....	3
3. 吉祥寺の安全対策について.....	5
4. 自然環境とまちづくりについて.....	7
5. まち案内について.....	8
6. 吉祥寺の魅力について.....	9
7. 自転車対策について.....	10
8. 井の頭公園の池の浄化について.....	12
9. 吉祥寺駅周辺の活性化と地下の利用について.....	13
(3) 閉会のあいさつ	15
2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針.....	16
3. アンケートでいただいた感想.....	19

— 付属資料 —

第60回「市民と市長の青空タウンミーティング」ちらし

1. 発言の要旨

(1) 開会のあいさつ

【市長】

皆様、こんにちは。本日は吉祥寺に多くの皆様にお越しいただきましてありがとうございます。これから、このデッキ上でタウンミーティングを開催いたしますので、どうぞご通行中の皆さんも立ち寄っていただいて、様々なご提案をいただければと思っています。

このタウンミーティングは、私が市長就任直後から行っておりまして、足かけ10年目になります。そして、今回が60回目ということで、今までに4,000人を超える皆様と意見交換をさせていただきました。いろいろなタウンミーティングの方法がございまして、地域のコミセンで開催する「地域別タウンミーティング」や、環境、子育て、福祉などのテーマに基づく「テーマ別タウンミーティング」など、様々な形でタウンミーティングを実施しております。そして、今回はまちなかで行う「青空タウンミーティング」ですので、どなたでも自由にご参加いただいて、ご発言をいただきたいと思います。大変短い時間ではございますが、吉祥寺についていろいろなご提案をいただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



(2) 「吉祥寺のココが好き！～もっと魅力あるまちに～」をテーマにした意見交換（要旨）

【市長】

それでは、私の方から吉祥寺の最近の状況を、市が今考えているまちづくりの方向も含めて、少しお話したいと思います。

吉祥寺はこのところ、おかげさまで「住みたいまち」という高い評価をいただいております、ある機関の調査によりますと、10年連続となっています。ありがたいことにいろいろな調査をするたびに、評価していただいているのですが、本当にそういうまちになっているのかと我々は心配しております。その評価に負けないような、さらに魅力のあるまちに磨きをかけていかなければと思っています。

そして、吉祥寺というのは古い歴史があります。江戸時代にこの吉祥寺村が成立してから360年ぐらいたっておりますが、さまざまな歴史を踏まえています。農村集落の歴史から、やがて鉄道が126年前に敷設され、今度は郊外都市として、また住宅都市として発展をしてきたということでもあります。空襲を受けた土地ですが、戦後になり、空襲からの復興ということで商業施設もいろいろとこの地域に進出していただきまして、昭和40年代には、新しく開発していこうということで、吉祥寺のまちづくりがさらに活発化してきたということでもあります。近年では、百貨店の入れかわりもあって、大変厳しい状況にもありましたが、これからも多くの皆様に「楽しんでいただけるまち」をコンセプトに、歩いて楽しいまちにしようではないかということでまちづくりを進めております。

これからの方向としては、吉祥寺駅の南口の整備がまだまだこれからなので、南口周辺のパークエリア地域を考えていこうと思っています。そして、東側の地区についても、これからさまざまな文化施設も含めて考えなくてはと思っておりますので、常にこれから先のことを考えて、魅力いっぱいのまちづくりをしていきたいという考えを持っております。



【司 会】

この「歩いて楽しいまち」というのは、皆さんもきっと感じられているのではないかと思います。今日も吉祥寺にお越しの多くの方が、笑顔でいらっしゃいます。きっと皆さんなりに感じられているたくさんの魅力がこの吉祥寺にはあると思います。

1. 歩いて楽しいまちづくりについて

【ご意見】

南町に住んでいる。

今の「歩いて楽しいまち」は、昼間を想定しているのか、夜なのか。今、現状として、どちらかというと夜のほうに向かってるように、私は住んでいて思う。その辺はどうお考えか。

【市 長】

吉祥寺に、昼間だけでなく夜もいっぱい人が集まっているのではないかとということですが、基本は、昼間、多くの方に来ていただいて、歩いて楽しんでいただいているのではないかと思います。夜も人が多いのは否定できないのですが、夜間も開いている店があることから、お店を利用していただくのが中心になってくるかと思っています。

吉祥寺というのは、住宅地も接していて、お住まいの方がいっぱいいらっしゃいます。要するに、地方へ行きますと「観光公害」という呼び方をされるのですが、多くの方に来ていただくのはいいけれど、住宅地まで来られるといろいろな問題が生じてまいります。もちろん多くの方に来ていただきたいのですが、吉祥寺もその辺をうまくすみ分けて、住宅地は住宅地として閑静な環境を守るようなすみ分けができればと思います。

2. 吉祥寺駅南口周辺の開発について

【ご意見】

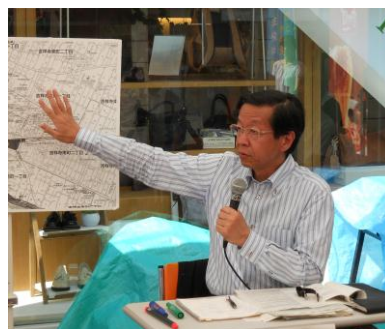
現在は練馬区に住んでいる。

昔のことを振り返ってみると、駅の北側がすごくごった返していた。それが今は非常に整理され、バスが入ってくる道と出る道と区分されたり、繁華街も整理され、大分きれいに整備されたと思うが、駅の南側が混雑しているような感じがする。若者のまちと言われ、若い方も大分出入りするので、南側を利用する者としては、少し余裕

を持った道路にするなり、きれいに整備していただきたいと思っている。

【市長】

やはり利用されている方が課題として思われているのは、南口へおりた時に、狭い道にバスが来て、大変危険な空間になっていることや、駅へおりた時に、井の頭公園はどこなのかわかりづらいことかと思えます。現在は、南口広場がまだ完成しておりません。今、ご懸念の「パークロード」というバスが入り込ん



でくる道がありますが、南口広場を完成させることによって、そこにバスを通過させないで、南口広場のほうに回すということを考えていけば、パークロードは歩行者優先の散策路にできるのではないかと考えております。まずは駅前広場を整備し、それから、周辺の建物がかなり老朽化しておりますので、それを含めて、一緒に街区整備、建物の更新ができたかと考えているところでございます。

【ご意見】

南町に住んでいる。

南口広場というのは暫定広場なのか。計画が発表されてからもう随分年がたっているが、どのくらいめどが立っているのか、どのくらいまで進んでいるのか。どのあたりででき上がるのか聞きたい。南口をおりてすぐの三角のところと、井の頭通りを渡った商業地区のあたりはマンションもあるし、公会堂や丸井もある。そのあたりを、これからどのように考えているのか、まだ考えているだけの段階なのか、グランドデザインをつくっているのか、そういうことが住民には何も伝わってこない。

【市長】

南口駅前広場予定地部分は都市計画決定をしており、新たに建物が建てられない状況になっています。また、いろいろ協力をいただいて今も買収を進めておりますが、現在は全体の60数パーセントの買収が終わっている状況です。これに関しては持ち主の皆様のご同意をいただかないと用地は確保できませんので、何年までとはなかなか言いがたい面があります。できるだけ早くというのが、今の時点で言えることではないかと思えます。

ただ、その広場が完成しただけでは、ベストではありません。この広場はそれほど余裕がある大きさではないので、ここでバスを降りることはできますが、乗る場所ま

ではできないのです。それを含めて、バスの乗り場をもう一度、吉祥寺駅周辺で考え直さなければいけないと思っています。今、南口では井の頭通り沿いにバス停が幾つもありますが、交通の阻害になりがちですので、できればもう少し、それぞれ北口や南口の駅前広場の機能を拡充することによって、乗り場もできるような、そんな駅前広場をつくっていきたいと思います。そういう可能性を今調査しております。

南口のいろいろな建物も老朽化してきています。武蔵野公会堂は1964年、東京オリンピックの時にできた51年前の建物です。見ていただくとわかりますが、かなり古くなっている施設なので、いつまでも頑張っては欲しいのですが、ゆくゆくはこれも建てかえなければいけないと思っています。しかし、現有地で建てかえるとなりますと、3～4年は使えなくなるので果たしてそれでいいのかという問題もあります。周りに老朽化した建物や、耐震的に課題がある建物があるとすれば、そういう建物と一緒に再整備をしたほうが効率的ではないか、そういう再整備をすることによって、新たな広場空間も生み出せるのではないかと考え、条件整理をしております。今、周りの建物をお持ちの方や、土地を所有の方ともいろいろ情報交換をしている段階です。

したがって、いつまでにと申すことはできないのですが、いろいろな条件を踏まえながら、南口全体の整備構想をもう1回立て直していきたいと思っています。やはり計画をつくらないと、その先の実現化が難しいと思いますし、なるべく早期実現を目指していきたいと思っています。

【司 会】

皆さんもきっと公会堂にはたくさんの思い出があるのではないのでしょうか。駅前の広場の完成からつながっていくまちづくりに、皆さん、ぜひご期待いただければと思います。



3. 吉祥寺の安全対策について

【ご意見】

中町に住んでいる。

夜の吉祥寺の問題点について話したい。夜の吉祥寺が非常に荒れ、中には、性の乱れや薬物の乱れも若干あるように聞いている。例えば、路上で手品やアート品を売ったり、音楽をやっている人がいる。今やっている方はほとんど健全、誠実であり問題はないと思うが、以前は非常に悪質な方もいて、あからさまにお金を求めてきて、

しかもその金をパチンコやパチスロですってしまっていた。また、音楽を大音量で聞かせている者がいたり、さらには、終電が終わっても若い女性などを相手に聞かせている者もいて、あまり治安や安全のことを考えていないと思った。他にも、交通が激しく危険な中、お酒などを買いに行かせている人もいた。

それでもなぜ若者などが集まってくるかという、非常に孤独な若者、それから疲れた大人が居場所を求めているからではないだろうか。だから、音楽を聞きたい、手品を見たいというよりはむしろ、何か悩みでもあったのではないかと思う。

さらに、夜の吉祥寺は、安いお酒を飲み放題で飲ませるお店が増えていて、過剰な飲酒による嘔吐や線路への転落も結構多いようだ。この点、吉祥寺の陰の部分、恥の部分としてあまりクローズアップされていないので、できれば市長さんや市議会議長さんなどに、ぜひ視察、巡回などをしていただけると、さまざまなことがわかってくると思う。

【市長】

さまざまな課題が吉祥寺にあるというご指摘であります。とりわけ、若者のいろいろな困難事例をご指摘いただきましたが、吉祥寺でも一昨年、殺人事件があったこともあり、どうやってまちの治安を守っていけるのかという検討をしてみました。



吉祥寺ミッドナイトパトロール

まずは、パトロール態勢を強化しようということで、中には子供たちの施設を巡回するホワイトイーグルや、ブルーキャップという方が吉祥寺を中心に、呼び込みをなるべく制限しようとする取り組みをしています。さらに、ミッドナイトパトロールというのを深夜11時から明け方の7時まで、巡回させておりますので、もちろん警察のパト

ロールもありますが、それに加えて武蔵野市独自のパトロールを24時間、365日体制でずっと行っています。これらの取り組みは一定の評価をいただいております、効果もあると思っています。

あわせて、防犯カメラの設置にも取り組んでまいりました。この地域にもたくさんございまして、いざというときにはその画像を見て警察の捜査にも協力しますし、あるいは、カメラがあることがいろいろな犯罪の抑止にもつながっていくということから、吉祥寺はかなりいろいろな場所で設置ができたのかなと思います。また、市全体でも今、通学路の防犯カメラの設置ということで、市内の小学校12校の通学路に設置

を進めているところです。防犯カメラがあるということで体感治安を増していけるような取り組みも進めているところでございます。

それから、例えば高校を中退したりして、居場所がない若者もいます。そういう若者をもっと地域で支える必要があるのではないかと考えておりまして、昨年からは、若者サポート事業というのをスタートいたしました。高校を中退すると、どこにもよりどころがなくなってしまいます。小中学生までは、地域で青少協やPTAなど、しっかりといろいろな目がありますが、高校の中退者というのはなかなかその結びつきがなく、居場所がないということから、そういう方を対象に、学習支援や就職支援、相談事業も含めていろいろな支援をしていこうということで、昨年からはスタートしております。そういう取り組みでもっと若者に注目していただき、若者を支援できるような取り組みをしていきたいと思っています。

もう一つ、プラットホームでの転落事故というのは、それは若者に限らず、酔っ払いの方にもあることですが、このたび、井の頭線のホームに、ホームドアをつけることが決まりまして、これから設置されることになっています。これは、国の補助事業で、市も補助をして、鉄道事業者が設置するのですが、そういうことを一つ一つできるところからやって、安全確保につなげていきたいと思っています。

4. 自然環境とまちづくりについて

【ご意見】

これだけ自然とまちが一体化しているまちは、日本ではないと思う。それをもう少し広めるような手だてを民間や役所を含めて考えていただきたい。常に日本で住みたいまちのベスト1と



井の頭公園

という評価から見ても分かる通り、このまちの特殊性である自然環境と人間がつくった都市の魅力を発信できるまちとしては、これほどベストなまちはないと思う。その辺を市としてもう少し進める考え方がないのかと思う。これほどいい環境のまちはないのだから、ぜひこのまちから、自然環境とまちとのコラボをやれば良いと思っている。

【市長】

例えば、コピス吉祥寺の3階は屋上庭園になっており、夏はビアガーデンもやって

いますし、木をいっぱい配植しているので、昆虫も飛んできます。そういう場所をもっと増やしていきたいと思っています。井の頭公園には、いっぱい緑があるのですが、吉祥寺全体でみると、まちなかはまだまだ少ないです。かといって、地面を使って緑を増やすのはなかなか難しいのですが、屋上はもっと使えそうだとということで、屋上緑化、あるいは屋上の太陽光パネルなど、いろいろ考えはあります。ぜひそういう環境に優しいまちづくりをしていきたいと思います。単に木を植えるだけではなくて、そこに生き物が来る、鳥が飛んでくる、昆虫が来るという状況がいい環境ではないかと思っていますし、吉祥寺産のハチミツというのも魅力的だと思います。なかなかまだ実現に至っていませんが、決して市は規制する方向ではないと思います。ただ、やはり建物の所有者の意向が大きいので、そういうお考えがあって、市のほうで何か応援できることがあれば、それは前向きに考えていきたいと思っています。またいろいろご提案ください。

5. まち案内について

【ご意見】

南町に住んでいる。

「吉祥寺のココが好き」ということでいえば、吉祥寺駅から新宿、渋谷、東京にも出やすいので、交通の便がすごくいいと思っている。あと、まちの中でいえば、いろいろなお店が混在していて、どこかお店に少し立ち寄ると欲しい物が買える。今、中道通りが先行しているが、昭和通りも大正通りも、いろいろな若い方向けのお店が入っていて、自分の欲しい物が見つかる。若い人が中道通りを歩いていて、ここの道は来ると楽しいよね、なんて言うのを聞くとうれしいと思う。

「もっと魅力あるまちに」ということを考えると、今すごくもったいないと思っているのは、私たちが地方の観光都市へ行くとまず観光案内所に寄って、いろいろな地図を見せてもらったり、その観光案内所でお勧めルートを聞いたり、バスの時間などを聞いたりする。吉祥寺には、せっかくアトレの中にまち案内所ができていますが、周りの誰に聞いても、そこが吉祥寺のまち案内をしているというふうには思えないと言われる。これは観光機構に頑張ってもらって、もう少し目立つような、来た人がそこへ行けば吉祥寺のいろいろなことがわかるようにしてほしい。

今は、どちらかというこのサンロードにあるまち案内所さんが、いろいろなこと

を案内してくれる。せっかく駅をおりてすぐのところにあるので、アトレ内の案内所の活用をもう少しできたらと思う。例えば、東のほうはいろいろ新しく公園ができたので、こっちへ行くところ公園のルートで歩けますとか、南町に行けば、末広通りは若い方たちに人気のある古着屋さんなどが増えているので、こういうルートもありますというようなご案内ができたらいいと思う。

【市長】

まず中道通りとか、東急の西の方の路線にいろいろなお店ができて、にぎわいのある空間になってきました。一つ残念なのは、中道通りを整備するときに電線の地中化ができなかったことです。だから、見上げると電線だらけになっているので、せっかくのいいショッピングモールが電線で景観が半減しているかと思っています。



その当時は、あの幅員ではなかなか電線の地中化は難しく実現できなかったという経過もございますが、今、かなり技術革新が進んでおりますので、次回、何かそういう機会があったら、電線の地中化をもっと進めていきたいと思っています。

それから、まちの案内についてですが、吉祥寺も、市全体でもっと観光を促進しようということで、数年前から観光機構という組織をつくり、そこで全市の観光事業を行っております。とりわけ吉祥寺が圧倒的にその中心となっているので、アトレの案内所と共同運営で、吉祥寺まち案内所を開設しております。ただ、場所的にアトレの1階の中にあるものですから、アトレの案内所だと見られがちなので、いまひとつ吉祥寺のまち案内所として伝わっていないのかと思っています。実際4割ぐらいは、吉祥寺のまち案内にも対応しており、そこに市のいろいろな情報もありますので、今後さらに案内所を活用していただけるよう、PRする取り組みを進めていきたいと思っています。

案内所ではもっと積極的に、どうぞ来てください、こんなところがあります、あんなところへ行ってくださいという、そんな観光の案内もしていきたいと思っています。

6. 吉祥寺の魅力について

【ご意見】

南町に住んでいる。

東急の西側はとても個性的で楽しいが、中心の商店街の方はチェーン店の靴屋さんや薬局、電器店がすごく多くなっていると感じられる。もっと個性豊かな、魅力あるお店が出てくるといいと思う。



それから、吉祥寺に来ていらっしゃる方が、この吉祥寺のどんなところがよくて来ているのかというのわからない。そのようなアンケートをとったことがあるのかということ、それと、住みたいまち吉祥寺が住んでよかった吉祥寺になるには、どんなところを私たち地元の人たちが考えていかななくてはならないのかというところが情報不足なので、わかればと思う。

【市長】

吉祥寺のいろいろな評価をいただくときに、幾つか理由が必ず添えられています、やはり圧倒的に利便性がいいということが言われます。例えば新宿とか渋谷にすぐ行けることや、駅を中心にバス路線も充実しているので、非常に交通の利便性がいいということが挙げられます、またいろいろな店があるので、吉祥寺で大抵の用事が済むという利便性もあるということです。もう一つは、井の頭公園の魅力があります。駅の近くにこんなに大きな公園があるまちは、他になかなかないので、まさに井の頭公園と吉祥寺を一体的なまちとして、魅力を感じていただいているのではないかと思います。

それから、市でも住みたいという評価だけでなく、満足度についてもいろいろ調査しており、比較的よい評価をいただいております。東京都の中で住んでよかったまちナンバー1という評価を受けたこともあり、一定程度の評価は確かにあるのではないかと思います、様々な課題がまだまだ山積でございますので、そういう課題を一つ一つクリアしていくことが魅力的なまちにつながっていくのではないかと思います。

7. 自転車対策について

【ご意見】

公園があつたり、買い物をするとしても吉祥寺ですぐ何でもそろるので、吉祥寺はとてもいいところだと感じているが、自転車で吉祥寺に来る際、自転車レーンがあれ

ば、もっと来る人たちも安心して走れるし、歩行者の人も安全に歩くことができると思う。また、武蔵境の駅などで自転車を借りられる制度があると思うが、利用者はたくさんいるのか聞きたい。

【市長】

吉祥寺での自転車問題ですね。かつての吉祥寺はものすごく放置自転車が多く、都内でワースト1でした。ところが、駐輪場も大分整備できて、指導も徹底してきた結果、今はそれほど放置自転車は問題になっておりません。一定程度の駐輪場ができて、通勤通学の方はある程度利用できているのですが、昼間の買い物客の駐輪場がなかなか足りていないという課題があります。いくつかの駐輪場で待ちの行列ができてしまっていますので、地元の商店街の皆さんと協力して、商店街にそれぞれ駐輪場を設けていくような取り組みもぜひしたいと思っています。



それから、なかなか難しいのが自転車のレーンです。今、全国的には自転車のレーンを設けていこうという取り組みがあります。市内でも、武蔵境の方はある程度道路幅員が広いので、そこに自転車レーンを設けているのですが、吉祥寺かいは道路の幅員に余裕がないので、自転車専用レーンの設置は難しいと思っております。

ちなみに、武蔵野市というのは真っ平らな土地なので、自転車の利用数がとても多いです。東京都内の駅の中で、自転車利用が一番多いのが三鷹駅。そして、吉祥寺駅が4位、武蔵境駅が9位です。ベスト10に3つの駅が入っているほど自転車を利用いただいているのですが、なかなか自転車が専用で走れる空間がないという大きな悩みがあります。ただ、それで自転車を規制するのではなくて、工夫することによって、今ある車道にどうやって、自転車が安全に走行できる空間が確保できるかをあわせて研究しております。自転車は環境に優しい乗り物だと思っておりますので、吉祥寺周辺まで来るのに自転車専用レーンを設けて、安全にアプローチできたらいいのではと思っていますので、今後よく研究していきたいと思っています。

もう一つ、レンタル自転車ですね。これは今、JRの武蔵境駅で、JR側で用意しているレンタル自転車があるのですが、利用は多くはないかもしれません。かつて吉祥寺でもそのような取り組みがあったのですが、なかなかうまくいかなかったという

経過もあります。今でも幾つかやっているのですが、みんなで自転車を共有すれば駐輪場も少なくなくて済むので、レンタル自転車のやり方も今後よく考えていきたいと思っています。

【司 会】

エコの観点から見ても、本当に自転車というのは画期的な乗り物だと思います。交通ルールを守りながら、より住みやすいまちになったらいいと改めて思います。

8. 井の頭公園の池の浄化について

【ご意見】

練馬区の関町南に住んでいる。

井の頭公園は都が管理しているのか。私が青年時代のときに比べると、すごく汚れている。昭和30年ごろは、私はプールがわりに泳いだこともあるぐらいきれいだった。今、いろいろ掲示が出ているが、なかなかきれいにならないようなので、あの公園をきれいにしていただけたらと思う。

【市 長】

井の頭公園の課題の一つに池の浄化があります。しかも、井の頭公園はできてから今年で98年目になります。2年後に100年目を迎えますので、100年に向かってもっといい公園にしていこうと想着いて、その課題の一つが、池の浄化なのです。ご存じかもしれませんが、



かいぼりの様子

んが、昨年もかいぼりということで池の水を抜いて、外来種の魚を駆除して、また水を入れ直す作業を行い、若干池の水はきれいになってきています。

かつて泳いでいらっしやった頃は、自然の湧き水で満たされていたのですが、今は都市化により、湧き水がかれてしまっています。したがいまして、今は地下水をくみ上げて、それを満たしているというのが池の状況であります。しかし、従来の出ていた湧き水を復活させていきたいと思っており、これには地域の協力が必要なので、武蔵野市も三鷹市も、上流部の小金井市も今、積極的に雨水の浸透施設を住宅地や公共施設に設けています。その成果もあって、若干きれいになったのではないかとこの公園の担当者の声も聞いているので、もっとその取り組みを進めて、池の底が見えるような水の環境にしていきたいと思っています。

井の頭池は東京都の公園でございますが、武蔵野、三鷹、両方にまたがる公園でございますので、当然100年に向かって両市は協力していこうというスタンスでございます。今日のいろいろなご指摘もまた東京都の方にも伝えていきたいと思っています。

9. 吉祥寺駅周辺の活性化と地下の利用について

【ご意見】

本町一丁目に住んでいる。

吉祥寺駅北口が極端に言えば閑古鳥が鳴いてきたと感じる。人の流れが南口から、東急の西側へ流れてしまって、今はサンロード方面には非常に人が少なくなっていると感じている。そこで、北口駅前の広場について、市として何か考えていることがあるのかどうか尋ねたい。地下を掘って駐車場か何かをつくったほうが、土地の有効利用になるのではないかと考えている。市として何か考えはあるのか。

【市長】

一つは、北口広場に対するご質問をいただきましたが、かつてはその地下利用として、例えば駐輪場や駐車場をつくったらいいのではないかと
いう意見もあったのですが、現実的に考えますと、この駅前広場の地下には、大型の消防用水や防火水槽が入っているので、なかなか地下利用が難しい状況です。それから、地下施設をつくりますと、多額の工事費がかかってしまうのでコストの面から、あまり地下利用は望ましくないということもございます。



次に、サンロードからずっと北側が、やや人通りも寂しいのではないかというお話ですが、現にバウスシアターも閉館になってしまいました。今、建てかえをして、新たなレクリエーション・レジャー施設をつくれるということなのですが、その先に施設がないのです。例えば、西の方であれば成蹊大学があり、東の方であれば、吉祥寺シアターなどがあるのですが、北側には集客的な拠点が、なかなかないということもあります。かつてあった五日市街道沿いの割烹料理屋もなくなったままです、私も五日市街道沿いの再整備をもっと考えていかなければいけないと思っています。

そこで、昨年、五日市街道沿いに「吉祥寺の杜 宮本小路公園」という公園をつくりました。五日市街道は、300から400年近くの歴史があるので、そういう歴史性を伝

えるようなまちづくりが五日市街道沿いにでき、人々を結びつけるような、引っ張るような拠点にもなり得るのではないかと考えています。

吉祥寺には、いろいろなところにさまざまな魅力があります。それらを回ることができる、つまり、吉祥寺は歩いていろいろ楽しめる回遊性のあるまちと考えているので、拠点ごとそれぞれに力を入れていくということも大切ではないかと考えております。その辺も視野に入れてまちづくりを進めていきたいと考えています。

【司 会】

魅力が混在しているということは、本当に要所に魅力があり、歩きながら発見する新たなまちの魅力もまだまだたくさんあるということですね。

(3) 閉会のあいさつ

【市長】

本日はご参加いただきましてありがとうございました。タウンミーティングは、このような形でいろいろなところでやっておりますが、次回は7月12日に東町コミセンで地域別のタウンミーティングを行います。もしよろしければそちらにもご参加いただいて、いろいろな意見をいただけたらと思っています。

タウンミーティングは在住市民だけではなくて、市内をご利用いただいている方も含めてご意見をいただく場だと思っておりますので、これからもいろいろなご意見をお寄せいただき、吉祥寺のまちづくりにお力添えをいただけたらと思っています。

本日はまことにありがとうございました。



2. 当日いただいたご意見と市の回答・対応方針

(※アンケートでいただいたご意見も含みます。また、同じ趣旨のご意見については、一部割愛しています。)

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
1	住環境と治安	<p>吉祥寺の「歩いて楽しいまち」が夜を想定しているように感じる。住んでいる人もいるので、住環境としてどうなのか。</p> <p>夜の吉祥寺が乱れていて、中には悪質な人もいる。視察、巡回してもらえないのか</p>	<p>店舗等からの騒音などにつきましては、昼間・夜間に関わらず、「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」の規制基準が設けられており、市ではその基準に基づいて指導しています。</p> <p>また市では、吉祥寺駅周辺のつきまとい勧誘行為を防止する為、ブルーキャップが平日23時、土日は22時まで活動しています。ブルーキャップの活動が終了する時間と入れ替わりで、吉祥寺駅周辺を徒歩で警戒するミッドナイトパトロールを平成25年の強盗殺人事件以降実施しています。市では、商店街と協力し防犯カメラの設置を進め、現在吉祥寺駅周辺では213台設置されています。また、武蔵野警察署と合同で毎月1回20:00～22:00盛り場対策パトロールを実施しています。(参加団体:警察、市、商店会、ガーディアンエンジェルス)</p>
2	まちづくり	サンロード方面の人が少なくなってきた。	吉祥寺地区では、大型店の開店やセール、イベント等で、絶えず人の流れが変化しており、商業者は人の流れに敏感です。市ではまちの活性化につながる事業について、引き続き支援を行っていきます。
3		北口の地下を掘って駐車場などを作った方が土地の有効利用になるのではないのか。	過去に地下利用について検討した経緯はありますが、地下埋設物が密集している状況であり、地下空間利用は困難であるという結論に至りました。
4	駅前整備	南口の道路は少し余裕をもって整備してほしい。	バスと歩行者が一か所に集まり、危険な状態であるパークロードからバスの通行をなくし、歩行者優先の安全な道路空間を形成するため、平成12年に吉祥寺駅南口に約1,900㎡の交通広場を整備する都市計画決定をしました。地権者との折衝を重ねながら用地取得等の事業を進めております。
5		南口広場は暫定広場なのか。今どのくらいめどが立っているのか。どこまで進んでいるのか、どのあたりで出来上がるのか。	暫定と呼んでいますが、都市計画決定した交通広場の完成を目指し整備を進めています。吉祥寺駅周辺の交通課題については、北口から南口まで含め検討を継続しております。現在地権者との折衝を重ねながら用地取得等の事業を進めており、事業進捗率は約60%(都市計画決定時に既に市が保有していた市道部約645㎡を含んだ率)となっております。

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
6	交通	<p>自転車で吉祥寺に来る際に自転車レーンなどがあればもっと来る人たちも安心して走れるし、歩行者の人も安全に歩くことができると思う。</p> <p>武蔵境の駅などで自転車を借りられる制度があると思うが、利用者はたくさんいるのか。</p>	<p>道路の自転車専用レーンの整備について、現状では、市内には、歩行者と車両を分離した構造の広幅員道路が少ないため、「自転車道」の整備は難しいのが実情です。幅員4.0m～6.0m程度の生活道路が多いため、いかにして歩行者・自転車・自動車が快適かつ安全に移動できる空間を確保していくかが課題となっています。自転車安全利用講習会や自転車安全教室等による啓発活動を通して、自転車利用者のルール・マナーに関する遵守意識が定着しつつあるので、今後も積極的に進めていく予定です。</p> <p>今後の予定としては、「武蔵野市自転車等総合計画」に基づき、平成28年度末を目途に、「自転車走行空間ネットワーク計画」の策定を進めています。東京都北多摩南部建設事務所を事務局に管内7市で構成する「自転車走行空間に関する検討会」で、自転車交通に関する情報交換を行っており、今後も東京都並びに近隣自治体とも連携して、ハード・ソフトの両面から本市の実情に即した自転車走行空間の整備を検討していきます。</p>
7	自然環境	<p>吉祥寺は自然とまちが一体化している。そうした特殊性を広報するような手だてを民間や役所を含め考えていただきたい。</p>	<p>市報・季刊誌などの市広報物で吉祥寺のまちづくりなどについて取り上げるほか、今後もマスコミなど報道機関に向けたプレスリリース、取材対応などを積極的に行っていきます。</p>
8	観光	<p>アトレの中にあるまち案内所をもっと吉祥寺の案内所として活用できるようにしてほしい。案内所ではもっと積極的な観光ルートの案内などしてほしい。</p>	<p>アトレのまち案内所は、平成26年度には一日平均約150件の利用があり、平成27年に入ってから外国人観光客の利用も増加しております。案内所のPRは引き続き行っていく予定です。観光ルートの案内については、観光機構を中心に各関係機関と協力しながらルートを開発し、マップとして作成したものを提供していく予定です。</p>
9	魅力ある店舗	<p>吉祥寺にもっと個性豊かな魅力あるお店が出てきてほしい。</p>	<p>従来の「吉祥寺らしさ」とは、複数の大型店と、吉祥寺にしかない個店の共存により構成されていきました。しかし、高齢化し後継者が見いだせない事業主がテナントビルのオーナーとなり、個店の代わりにチェーン店が入るケースが多くなり、まちの魅力が損なわれてきているとの声も聞かれます。一方、創業希望地として吉祥寺の人気は相変わらず高いため、創業支援事業を中心に、個人での出店を支援していく予定です。</p>

番号	分類	ご意見	市の回答・対応方針
10	吉祥寺の魅力	<p>吉祥寺に来ていらっしゃる方が吉祥寺のどんなところがよくて来ているのかわからない。そのようなアンケートをとったことがあるのか。住んでよかった吉祥寺になるには、地元住民はどんなところを考えればよいのか。</p>	<p>平成24年に実施した産業振興基礎調査の来街者調査での街頭インタビューでは、商業環境の充実や、井の頭公園に代表される緑・自然環境、庶民的で親しみやすい点が支持されています。 武蔵野市は年間で1割くらいの住民が入れ替わるまちなので、地域コミュニティにおいても、新しく住民をになった方にも積極的にご参加いただいて、愛着をもっていただけるような関係性を築いていくことを支援しています。</p>
11	公園	<p>井の頭公園の池が昔に比べて汚れている。水質を改善してほしい。</p>	<p>井の頭恩賜公園開園100年に向け、東京都を事務局に、地元市である三鷹市とともに、商工会議所や商店会連合会など24団体が参加した、井の頭恩賜公園100年実行委員会が組織されています。この中で、長年の懸案だった井の頭池を、本来の生き物が生きる水の透き通った綺麗な池に戻すため水質浄化を一つの柱の事業として「かいぼり」を実施しています。 平成26年1月には第1回目の「かいぼり」により池底の堆積物や外来生物の防除などが行われ、水質改善が見られています。今後、平成29年の100周年に向け平成27年・29年の2回にわたり「かいぼり」が予定されていますので、引き続き関係機関等と連携を深めながら水質浄化に取り組んでまいります。</p>

3. アンケートでいただいた感想

(※アンケートの自由回答欄でいただいた感想のうち、主なものを掲載しています。)

1	席数が少なかったためか、途中から参加しにくい雰囲気だったように思います。コミセンなどで参加するより、オープンなステージだったので、開放的でよかったです。青空タウンミーティングを企画してくださってありがとうございました。
2	考えていたよりおもしろかった。市民はもっと市政に関心を持つべきだと思った。吉祥寺をもっと良くしたいのだったら、市や市長の態度や考えよりも、武蔵野市民の地域への関心の持ち方が大切だと思う。
3	参加人数が少ないとしても、この場所ですることは意味があると思います。レンタサイクル、まち案内所等現在あるものの広報にも期待します。
4	深夜時間帯の飲食店経営について、程度にもよりますが、商業地域だから仕方ないではなく、住民の生活の保護も考えてください。
5	買い物の途中、市長との青空タウンミーティングに出会い、武蔵野市長との対話に参加しました。大変参考になりました。
※アンケートは傍聴の方も含みます。	



第60回 市民と市長の 青空タウンミーティング

5月17日(日) 13:30~15:30

※雨天中止

@ コピス吉祥寺ふれあいデッキこもれび

★テーマ★

吉祥寺のココが好き！

～もっと 魅力あるまちに～

邑上市長が休日の街中で、来街者の皆さんとテーマに沿った意見交換を行います。どうぞお気軽にご参加ください！今年の吉音コンテスト受賞者による演奏も予定しています。

申し込み不要です。
当日直接会場へ！



コピス吉祥寺 ふれあいデッキこもれび
(武蔵野市吉祥寺本町 1-11-5)



問い合わせ

武蔵野市役所 市民活動推進課

電話 0422-60-1829

FAX 0422-51-2000

主催：武蔵野市 協力：むさしの一FM

市民と市長の青空タウンミーティング

当日プログラム（予定）

13:30 オープニング 「PEP'sチアリーダーズ」「RB-SOUL」
ミニステージ（子どもダンスチーム）
市内にあるダンススクールに通う小・中学生をメインとした
キッズダンスチームが、元気いっぱいなダンスを披露します。

13:55 第1部
タウンミーティング
吉祥寺の魅力について、参加者と市長が話し合います。

15:05 第2部
ミニステージ（第14回吉音コンテスト受賞者）
5月3日に行われる吉祥寺音楽祭第14回吉音コンテスト
決勝大会の受賞アーティストが登場します。

15:30 終了予定 ※都合により変更する場合があります。



当日参加できない方で、ご意見・ご要望のある方は、下記枠内にお書きになり、市役所市民活動推進課、または各市政センターにお届けいただくか、FAXで市民活動推進課（0422-51-2000）にお送りください。

第60回

市民と市長の青空タウンミーティング

報告書

発行 平成27年 10月

武蔵野市 市民部 市民活動推進課

武蔵野市緑町2丁目2番28号

電話(0422)60-1829 (直通)